

一般質問

8名が登壇 市政を問う

後期高齢者医療保険料値上げについて 県警捜査二課が市に入った その後の経過について 中部電力からの寄附金について



清水 澄夫

問 後期高齢者医療保険料は黒字なのに、なぜ引き上げるのか。傍観者ではなく、高齢者の立場に立って、値上げしないよう県に申入れを

答 県から保険料の上昇を抑えるため剰余金などを活用し、保険料を引き下げた。年金収入153万円までの方は引き上げは無く、低所得者に配慮された。引き上げは抑制策を取った結果で、やむを得ないものであります。

問 市に県警捜査二課が入り書類を持ち出したが、その後の経過は

答 任意により求められた書類を提出しましたが、その後については何も連絡はありません。

問 中部電力は事故・トラブルに対し、その責任に対する緊張感がなく、説明も機械的だ。市長は住民の命を預る身として厳しく対応すべきだ。中部電力の寄附金問題をマスコミは不健全だと書いているが、要求してはならない金を受け取ったという認識は

答 市は事故・トラブルに対しては徹底した再発防止

策を強く求めている。寄附金は市民の安心・安全のため、地域の医療設備・防災施設整備のため、一部負担を要請しています。

保険料

保険料は、被保険者全員が均しく負担する「均等割額」と、被保険者の所得に応じて負担する「所得割額」を合計して、個人単位で計算されます。

また、保険料率均等割額と所得割額(については、広域連合内で原則均一となります。

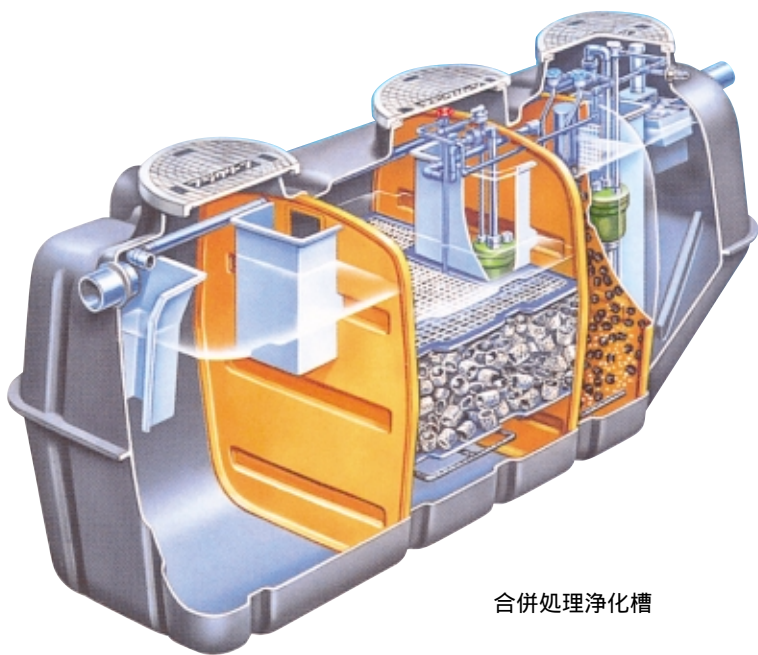
保険料の決め方

平成22年度の保険料率など(年額)

保険料
(賦課限度額)
50万円

均等割額
被保険者1人当たり
3万6,400円

所得割額
前年の基礎控除(33万円)
後の総所得金額等
(旧ただし書所得)の
7.11%



合併処理浄化槽

御前崎・白羽地区の 下水道整備について 借金時計の設置について



曾根 正浩

問 下水道特別委員会で、御前崎・白羽地区の下水道は公共下水道区域と合併処理浄化槽区域を設定し15年計画で整備する事が決定している。政権交代により事業仕分けの対象になったが計画はどうなっているのか

答 政権交代により下水道事業も事業仕分けの対象となり、新交付金制度の内容もいまだ不透明の状況です。国の方針が決まり次第、下水道特別委員会を開催しご検討して頂きたいと考えています。

問 国の動向を待たず合併処理浄化槽区域を先行し整備を行うべきでは

答 あくまで下水道特別委員会がありますので、委員会で決定して頂きたいと思えます。

問 2月28日の津波対応についてうまくいった点、反省点は

答 テレビ等の情報に注意する事、海岸に近づかない事等を中心に、状況に応じて同報無線や音声告知放送で繰り返し流しました。御前崎地区5町内会と白羽地区の2町内会の計282世帯に対し避難勧告を出しました。概ね良好な対応が出来たと思います。今回の経験を今後の防災体制に生かすよう努めてまいります。

津波対応について 消防団機能確保について



岡村 勝

問 消防団において新入団員の確保が大きな問題となっている。消防団の健全な維持についてどのように考えているか

答 団員確保に向けて全国的な取り組み事例等調査研究を行ってまいりますが、具体策は見つかっておりません。

問 適切な団員数の再考、団員構成年齢、機能別消防団員制度の検討は

答 諮問機能のような組織立ち上げについて早々に検討いたします。



個性伸長支援教育の 方向性について 軽度発達障害児の 現状について



西島 昌和

問 個性伸長支援教育施設の取り組みは

答 22年度に開園の予定でしたが、多課にわたるためチームを立ち上げ、施設の必要性・事業内容を検討しました。

問 軽度発達障害児の現状は

答 市内に何らかの手助けを必要とする幼児・児童が260名程あります。

問 療育として市内で開設した施設としては、カンガルーくらぶで、就園前の3歳未満の子どもが21名通っています。また、ホットケーキ専門職の確保と人材の育成が必要不可欠です。市独自の運営は厳しく、東遠学園に運営を委ねるのが最善の方法と考えます。

問 今後副市長レベルで細かな協議をしたいと考えます。今年度は、設計費の予算を計上してあります。

学校と危機管理について 市民会館リニューアル 工事について 市立御前崎総合病院について



若杉 泰彦

問 御前崎市内の小・中学校で実施されている警察の指導による交通安全教室において、子ども達と高齢者の方達の合同交通安全教室に取り組む考えは。また小学校でのサポート隊活動を中学でも行う考えは

答 学校教育の中でお年寄りや高齢者の方と触れ合いながら学ぶ場面もあります。合同交通安全教室についても学校と相談しながら考えていきます。また、中学版サポート隊についても考えていきます。

問 今までの市民会館は音響面に問題があるといわれ

答 病院問題だけに限ったタウンミーティングを22年度に実施いたします。

問 医師の過酷な勤務状況をはじめ現在の大変な状況をタウンミーティングで市民に広報する考えは

答 病院問題だけに限ったタウンミーティングを22年度に実施いたします。